

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場会社名 あさかわシステムズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5249 URL <https://www.a-sk.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 三宅 安幸
問合せ先責任者（役職名） 総合管理部長（氏名） 森 和幸 (TEL)072(464)7831
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
発行者情報提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
決算説明会開催の有無 : 有・無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期の業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,490	24.8	142	125.3	150	125.5	123	142.2
2023年3月期	1,194	12.6	63	△56.6	66	△58.5	50	△55.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	119.44	—	19.7	12.0	9.6
2023年3月期	49.32	—	9.6	5.9	5.3

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,378	694	50.4	674.39
2023年3月期	1,134	553	48.8	537.35

（参考）自己資本 2024年3月期 694百万円 2023年3月期 553百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	237	△79	△18	422
2023年3月期	△4	△115	△39	283

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	6.50	6.50	6	13.2	1.3
2024年3月期	—	5.50	5.50	5	4.6	0.9
2025年3月期(予想)	—	5.50	5.50		4.4	

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750	17.4	175	22.5	184	22.1	130	5.7	126.21

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-------|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有・無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 有・無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 有・無 |
| ④ 修正再表示 | : 有・無 |

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	1,120,000株	2023年3月期	1,120,000株
2024年3月期	90,000株	2023年3月期	90,000株
2024年3月期	1,030,000株	2023年3月期	1,030,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の再開に伴う企業収益の改善、サービス消費の活発化により、緩やかな景気回復が継続しましたが、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化等の地政学リスクの高まり、円安に起因する輸入価格高騰による物価上昇等、先行きは依然として不透明な状況にあります。

情報サービス産業におきましては、労働人口の減少や業務効率化ニーズを背景に、DX（デジタルトランスフォーメーション）に向けた企業のIT投資は着実に拡大しております。当社の主な顧客である建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移いたしました。資材価格の高騰や慢性的な技術者・労働者不足の問題、時間外労働の上限規制の適用が始まる等、今後の見通しは依然として厳しい状況になっております。

このような状況のなか、当社における当事業年度の業績は売上高1,490,104千円（前期比24.8%増）営業利益142,869千円（同125.3%増）、経常利益150,715千円（同125.5%増）、当期純利益123,023千円（同142.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は1,378,723千円（前期末比243,740千円増）となりました。流動資産につきましては、975,211千円（同175,500千円増）となりました。これは主として、現金及び預金が239,389千円、売掛金及び契約資産が12,944千円それぞれ増加しましたが、有価証券が49,585千円、棚卸資産が15,716千円それぞれ減少したことによるものです。固定資産につきましては、403,511千円（同68,240千円増）となりました。これは主にソフトウェアが5,944千円、投資有価証券が47,122千円、長期前払費用が17,230千円それぞれ増加したことによるものです。

(負債)

総負債は684,103千円（前期末比102,588千円増）となりました。流動負債につきましては、371,818千円（同78,689千円増）となりました。これは主として買掛金が18,055千円、未払金が23,546千円、未払法人税等が24,620千円、前受金が12,477千円それぞれ増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金が11,433千円減少したことによるものです。固定負債につきましては、312,284千円（同23,899千円増）となりました。これは主に退職給付引当金が12,507千円、役員退職慰労引当金が11,391千円それぞれ増加したことによるものです。

(純資産)

純資産につきましては694,620千円（前期末比141,151千円増）となりました。これは主として当期純利益により利益剰余金が123,023千円、その他有価証券評価差額金が24,823千円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は422,775千円（前期末比139,389千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は237,465千円となりました。これは税引前当期純利益150,715千円に加え、減価償却費15,837千円、仕入債務の増加25,181千円、未払金の増加23,546千円、退職給付引当金の増加12,507千円等により増加したものの、売上債権及び契約資産の増加12,944千円、法人税等の支払15,570千円等により減少したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は79,947千円となりました。定期預金の払戻しによる収入118,500千円、有価証券の償還による収入50,000千円等により増加したものの、定期預金の預入れによる支出218,500千円、無形固定資産の取得による支出19,033千円等により減少したものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は18,128千円となりました。これは長期借入金の返済による支出11,433千円、配当金の支払6,695千円により減少したものです。

(4) 今後の見通し

日本経済の見通しについては、賃上げ定着や労働人口減少に対応するための設備投資が拡大することで、緩やかながら回復基調に向かうことが期待されるものの、ウクライナ情勢を中心とした世界情勢の不安定さや、世界的な物価高騰は継続しており、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

このような市場環境のなか、当社はローコード開発や、新商品開発を推進することで、引き続き収益向上を図ってまいります。

通期の経営成績といたしましては、売上高1,750百万円（前期比17.4%増）、営業利益175百万円（同22.5%増）、経常利益184百万円（同22.1%増）、当期純利益130百万円（同5.7%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	401,885	641,275
売掛金及び契約資産	291,672	304,617
有価証券	49,585	—
棚卸資産	19,258	3,542
前払費用	26,324	25,797
その他	12,785	1,880
貸倒引当金	△1,800	△1,900
流動資産合計	799,710	975,211
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	6,065	5,424
車両運搬具 (純額)	121	0
工具器具備品 (純額)	9,317	7,337
有形固定資産合計	15,504	12,762
無形固定資産		
借地権	89	89
ソフトウェア	18,190	24,135
ソフトウェア仮勘定	3,761	4,190
その他	577	577
無形固定資産合計	22,618	28,991
投資その他の資産		
投資有価証券	107,511	154,633
出資金	100	100
長期前払費用	34,973	52,203
繰延税金資産	89,698	89,482
その他	64,865	65,337
投資その他の資産合計	297,148	361,757
固定資産合計	335,271	403,511
資産合計	1,134,982	1,378,723

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,235	67,290
1年内返済予定の長期借入金	11,433	—
未払金	15,175	38,722
未払費用	47,551	54,677
未払法人税等	1,160	25,780
前受金	101,853	114,331
預り金	8,715	14,375
賞与引当金	55,096	56,640
役員賞与引当金	2,500	—
受注損失引当金	359	—
その他	48	—
流動負債合計	293,128	371,818
固定負債		
退職給付引当金	172,419	184,927
役員退職慰労引当金	115,965	127,357
固定負債合計	288,385	312,284
負債合計	581,514	684,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,800	64,800
利益剰余金		
利益準備金	13,664	14,334
その他利益剰余金		
別途積立金	212,300	232,300
繰越利益剰余金	267,240	362,899
利益剰余金合計	493,205	609,533
自己株式	△13,500	△13,500
株主資本合計	544,505	660,833
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,963	33,786
評価・換算差額等合計	8,963	33,786
純資産合計	553,468	694,620
負債純資産合計	1,134,982	1,378,723

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,194,328	1,490,104
売上原価	754,544	783,475
売上総利益	439,783	706,629
販売費及び一般管理費	376,375	563,759
営業利益	63,408	142,869
営業外収益		
受取利息	1	5
有価証券利息	500	375
受取配当金	3,735	3,152
保険解約返戻金	70	1,660
保険事務手数料	525	463
助成金収入	—	2,144
その他	154	297
営業外収益合計	4,988	8,099
営業外費用		
支払利息	59	81
資産除去債務履行差額	1,471	—
固定資産除却損	—	168
その他	16	3
営業外費用合計	1,547	253
経常利益	66,848	150,715
税引前当期純利益	66,848	150,715
法人税、住民税及び事業税	28,396	40,190
法人税等調整額	△12,349	△12,498
法人税等合計	16,047	27,692
当期純利益	50,801	123,023

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金				自己株式
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
			別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	64,800	13,098	192,300	242,670	448,068	△13,500
当期変動額						
剰余金の配当		566		△6,231	△5,665	
当期純利益				50,801	50,801	
別途積立金の積立			20,000	△20,000	—	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						
当期変動額合計	—	566	20,000	24,569	45,136	—
当期末残高	64,800	13,664	212,300	267,240	493,205	△13,500

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	499,368	1,046	1,046	500,415
当期変動額				
剰余金の配当	△5,665			△5,665
当期純利益	50,801			50,801
別途積立金の積立	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		7,916	7,916	7,916
当期変動額合計	45,136	7,916	7,916	53,052
当期末残高	544,505	8,963	8,963	553,468

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	利益準備金	利益剰余金			自己株式
			その他利益剰余金		利益剰余金合計	
			別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	64,800	13,664	212,300	267,240	493,205	△13,500
当期変動額						
剰余金の配当		669		△7,364	△6,695	
当期純利益				123,023	123,023	
別途積立金の積立			20,000	△20,000	—	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	669	20,000	95,659	116,328	—
当期末残高	64,800	14,334	232,300	362,899	609,533	△13,500

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	544,505	8,963	8,963	553,468
当期変動額				
剰余金の配当	△6,695			△6,695
当期純利益	123,023			123,023
別途積立金の積立	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		24,823	24,823	24,823
当期変動額合計	116,328	24,823	24,823	141,151
当期末残高	660,833	33,786	33,786	694,620

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	66,848	150,715
減価償却費	21,700	15,837
受取利息及び受取配当金	△3,737	△3,157
保険解約返戻金	△70	△1,660
支払利息	59	81
資産除去債務履行差額	1,471	—
助成金収入	—	△2,144
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△17,693	△12,944
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△10,131	15,716
前払費用の増減額 (△は増加)	△16,955	526
仕入債務の増減額 (△は減少)	51,218	25,181
未払金の増減額 (△は減少)	△36,415	23,546
前受金の増減額 (△は減少)	9,194	12,477
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	16,196	12,507
その他	△6,871	7,195
小計	74,815	243,878
利息及び配当金の受取額	3,737	3,157
利息の支払額	△59	△81
助成金の受取額	—	2,144
法人税等の支払額	△83,292	△15,570
法人税等の還付額	—	3,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,799	237,465
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻しによる収入	18,500	118,500
定期預金の預入れによる支出	△118,500	△218,500
有形固定資産の取得による支出	△4,546	△603
無形固定資産の取得による支出	△5,421	△19,033
有価証券の償還による収入	—	50,000
投資有価証券の取得による支出	—	△10,000
資産除去債務の履行による支出	△367	—
敷金の差入による支出	△2,604	△800
保険積立金の解約による収入	291	3,501
保険積立金の積立による支出	△3,326	△3,097
その他の増減	—	85
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,975	△79,947
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△34,284	△11,433
配当金の支払額	△5,665	△6,695
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,949	△18,128
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△160,724	139,389
現金及び現金同等物の期首残高	444,109	283,385
現金及び現金同等物の期末残高	283,385	422,775

- (5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(会計方針の変更)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)
 当社はシステムソリューション事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	537円35銭	674円39銭
1株当たり当期純利益	49円32銭	119円44銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	50,801	123,023
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	50,801	123,023
普通株式の期中平均株式数(株)	1,030,000	1,030,000

(重要な後発事象)
 該当事項はありません。